

報道発表資料の配付日時 2月9日(月) 15時00分

発表項目 (行事名)	「環境道民会議フォーラム2026」の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	【ポイント】 ○ 道民、事業者、行政が互いの連携の下で環境保全活動に取り組む環境道民会議では、毎年度、情報共有の場としてフォーラムを開催しています。 ○ 今年度は、ネイチャーポジティブをテーマとし、北海道大学大学院の愛甲哲也教授の基調講演の後、企業・団体の方々から取組をお話いただくほか、講演者の方々によるパネルディスカッションを行います。		
	1 日時：令和8年（2026年）2月18日（水）10時00分～12時00分 2 場所：道庁赤れんが庁舎 2階 赤れんがホールA （札幌市中央区北3条西6丁目） 3 内容 （1）基調講演 「2030年ネイチャーポジティブに向けて：北海道が果たす役割」 北海道大学大学院農学研究院 教授 愛甲 哲也 氏 （2）事例発表 ①「真駒内・西武の森における森林再生活動について」 株式会社西武不動産 事業企画部 サステナビリティ推進室 担当課長 富澤 高尚 氏 ②「関わりの再構築」で実現するネイチャーポジティブ 登別市観光交流センター副センター長 学芸員 白川 勝信 氏 ③「クマとの“いい距離の保ち方”を考える」 北海道放送株式会社（HBC） 幾島 奈央 氏 （3）パネルディスカッション ファシリテーター 北海道大学大学院農学研究院 教授 愛甲 哲也 氏 パネラー 上記事例発表者等 4名		
参考			
報道（取材） に当たって のお願い	当日取材される場合は、席をご用意いたしますので、2月16日（月）までに下記担当までご連絡ください。		
他のクラブ との関係	同時配付 同時レク	（場所）	
担当 （連絡先）	環境生活部環境保全局環境政策課企画調整係（担当者：課長補佐 滝山） TEL ダイヤルイン 011-204-5187 内線 24-204 公用スマホ 011-585-6103 内線 21941		

環境道民会議フォーラム2026

～北海道のネイチャーポジティブについて～

日時

2026年

2月18日(水) 10:00～12:00

会場

赤れんが庁舎（北海道庁旧本庁舎）

札幌市中央区北3条西6丁目 2階 赤れんがホールA

北海道の自然と生物多様性を守るネイチャーポジティブ（自然再興）をテーマにフォーラムを開催します。

北海道大学大学院の愛甲哲也教授から、基調講演としてネイチャーポジティブについてお話しいただいた後、企業・団体の方々から取組をお話しいただくほか、講演者の方々によるパネルディスカッションを行います。

北海道の豊かな自然と生物多様性を守っていくため、一緒に考えてみませんか？

みなさま是非ご参加ください！

お申し込みはこちらから⇒



参加無料
要事前申込



※ ネイチャーポジティブ（自然再興）…地球全体で、自然と生物多様性の損失を食い止め、回復する方向に反転させること。これにより、私たちの暮らしや社会経済を支える「自然資本」を持続可能なものにしていくこと。

申込方法

裏面の申込フォームから2月16日(月)までにお申し込みください。
お申し込みいただいた方に、赤れんが庁舎の会場に入場できるQRコードをお送りします。

※環境道民会議とは…道民・事業者・行政が連携して、環境保全活動を進めるため、経済団体やNPO団体、道など計60団体で構成される組織です。

【お問い合わせ】北海道環境生活部環境保全局環境政策課 [担当：大越] TEL：011-204-5187（ダイヤルイン）

プログラム

Part1 基調講演・事例発表 (10:00~11:00)

【基調講演】

- ・北海道大学大学院農学研究院 教授 **愛甲 哲也** 氏
「2030年ネイチャーポジティブに向けて：北海道が果たす役割」

【事例発表】

①自然環境保全

- ・株式会社西武不動産 事業企画部
サステナビリティ推進室 担当課長 **富澤 高尚** 氏
「真駒内・西武の森における森林再生活動について」

②自然環境の利活用

- ・登別市観光交流センター副センター長／学芸員 **白川 勝信** 氏
「関わりの再構築」で実現するネイチャーポジティブ

③野生動物とのあつれき

- ・北海道放送株式会社（HBC） **幾島 奈央** 氏
「クマとの“いい距離の保ち方”を考える」

Part2 パネルディスカッション (11:10~11:40)

ファシリテーター：北海道大学大学院農学研究科 教授 **愛甲 哲也** 氏

パネラー：上記事例発表者等 4名

留意事項

<申込時の留意事項>

- ・申込時、任意で講演者への質問を募集させていただきます。いただいたご質問等についてはパネルディスカッションで取り上げさせていただきますことがあります。

<赤れんが庁舎への入館について>

- ・赤れんが庁舎への入館には入館料がかかりますが、参加申し込みをいただいた方には会場入場のためのQRコードをお送りしますので、無料で入館することができます。
ただし、会場以外の展示スペースに入ることはできません。

参加申込

- **2月16日(月)までに、下記URLの申込フォームからお申し込みください。**
QRコードから読み取ることもできます。

<https://www.harp.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=1Sr8wMIH>



問い合わせ先	北海道環境生活部環境保全局環境政策課 担当：大越	mail : ookoshi.kouki@pref.hokkaido.lg.jp
--------	-----------------------------	---------------------------------------------

※ 入力いただいたメールアドレスに会場入場のためのQRコードをお送りします。

※ お申込みにあたってお知らせいただいた個人情報、本フォーラムの運営業務以外には使用いたしません。